

Red Cross Kyoto

赤十字 きょうと

2021
12月号



募金活動に協力する華頂女子高等学校JRCメンバー

救うを託されている。

人間を救うのは、人間だ。



日本赤十字社 京都府支部
Japanese Red Cross Society

実は日赤には、 大変お世話になっています。

interview 4

日本赤十字社京都府支部

西脇 隆俊 支部長(京都府知事)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止をはじめ、府政推進の先頭に立ってご奮闘いただいている西脇隆俊京都府知事。この度、日本赤十字社京都府支部長にご就任いただきました。お忙しい公務の間をぬって西脇支部長にお話を伺いました。

公務お忙しい中、支部長にご就任いただきありがとうございます。日夜京都府政の推進にご奮闘されておられます。特にこの二年間は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に重点的に取り組んでいただいておりますが、京都府として特に取り組まれたことは？

―医療従事者をはじめ、新型コロナウイルスの感染拡大防止に大変なご協力をいただいております。すべての皆様に改めて感謝を申し上げます。

また、この間残念ながら発症された方々やお亡くなりになられた方々にお見舞いと哀悼の意を表したいと思っています。

昨年来、新型コロナ対応のため、コロナ病床の確保を各医療機関にお願いをしてまいりました。それと並行して重症患者等の入院調整を府全域で一元的に実施するための入院医療コントロールセンターの設置、また、医療資機材の不足が大きな問題となっておりましたので、各医療機関に安心して診療をいただくための医療資材コントロールセンターを設置し、医療機関をサポートしてまいりました。また、妊婦の方の全額公費負担でのPCR検査なども全国に先駆け実施しました。

今年の第五波は患者が急増し、大変でしたが？

―何とか医療関係者のご協力により対応してまいりましたが、どうしても搬送先が決まらない患者を一時的に受け入れるための入院待機ステーションを京都府立体育館に設置するとともに、中和抗体薬の早期投与も行いました。今後、第六波が発生した際には一〇床まで拡充して対応する予定です。

第五波が終わり、重症患者を受け入れた多くの病院に激励に回られたのと。京都第一日赤病院や京都第二日赤病院等にも激励いただきありがとうございました。

―時間の関係ですべてというわけにはいきませんでした。最前線でご協力いただいた病院にお礼と感謝を申し上げるため回らせていただきました。しかしながら、第六波も心配されますので、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

話は変わりますが、これまでの日赤との関わりはいかがですか？

―最近では、支部長に就任する前ですが、令和元年の京都市伏見区(京都アニメーションスタジオ)で発生した放火事件に係る被害者義援金の募集への協力で日本赤十字社にもお世話になりました。災害の被災者支援を目的とする義援金以外の義援金の募集はあまり例がないのですが、平成以降最悪の犠牲者を出した放火事件ということで、被害者やご遺族の支援を目的とする義援金を募集いたしました。日本赤十字社をはじめ多くの方々にご支援、ご協力をいただき感謝しています。

西脇支部長は復興庁の事務次官をされていましたが、その時の日赤との関わりは？

西脇隆俊支部長 PROFILE

昭和 49年 3月	私立洛星高等学校卒業
昭和 54年 3月	東京大学法学部卒業
昭和 54年 4月	建設省入省
昭和 62年 4月	山形県企画調整部総合交通課長
平成 13年 1月	国土交通省都市・地域整備局まちづくり推進課長
平成 14年 7月	国土交通省大臣官房広報課長
平成 18年 7月	国土交通省大臣官房会計課長
平成 20年 7月	国土交通省道路局次長
平成 25年 2月	国土交通省総合政策局長
平成 26年 7月	国土交通省大臣官房長
平成 27年 7月	国土交通省国土交通審議官
平成 28年 6月	復興庁事務次官
平成 30年 4月	京都府知事
令和 3年 3月	日本赤十字社京都府支部長



―日赤には「東日本大震災義援金」等でお世話になりました。二〇二一年三月三十一日をもって終了いたしました。多くの方々から三四〇〇億円を超える義援金を支援いただきました。

個人的な関わりはいかがでしょうか。

―実は大変お世話になっていました。私には娘と息子の二人の子供がおりますが、二人とも東京広尾の日赤医療センターで出産しました。娘の時は初めての出産ということで夫婦ともにとても不安でしたが、本当によくして頂きました。そのこともあって息子の出産もお世話になった次第です。妻共々感謝しています。

本日はお忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。読者の皆様にお伝えしたいことはありますか？

―支部長として、災害救護活動や献血など日赤の活動に対し多くの皆様からご協力をいただいております。心から感謝を申し上げます。

日本赤十字社の活動は、皆様の応援により支えられています。これからもご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



西脇支部長、
お話を聞かせていただき
ありがとうございました！

寄付に伴う「税制上の優遇措置」や「表彰制度」について

税制上の優遇措置（寄付金控除等）

赤十字の活動資金にご協力いただいた場合は、制度上の優遇措置が受けられます。

個人：確定申告をすることにより、所得税や住民税の控除が受けられます。
（その年の寄付金の合計額が 2,000 円以上必要です。）

法人：寄付金の額を損金に算入することができます。

表 彰 制 度

【日本赤十字社の表彰】

区 分	基 準
銀色有功章	一時又は累計で、20万円以上50万円未満のご協力をいただいた個人・法人
金色有功章	一時又は累計で、50万円以上のご協力をいただいた個人・法人
日本赤十字社社長感謝状	金色有功章受章後、一時又は累計で、50万円以上のご協力をいただいた個人・法人

【国の表彰】

区 分	基 準
厚生労働大臣感謝状	一時又は同一年度内に累計で、100万円以上500万円未満のご協力をいただいた個人、又は300万円以上1,000万円未満のご協力をいただいた法人等
紺綬褒章	一時又は累計で、500万円以上のご協力をいただいた個人、1,000万円以上のご協力をいただいた法人等

次代に思いを託す～遺贈によるご寄付～

「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」という尊い思いに応えるため、日赤では遺贈や相続財産等のご寄付を承っております。

遺産の寄付に相続税はかかりません

日本赤十字社京都府支部へ遺贈された財産及び相続人が寄付した財産は、全額非課税となる税制上の優遇措置が適用されます。

遺産を寄付するには

遺産を寄付するには、遺言による方法で、財産の受取人を日本赤十字社とし、その用途を日本赤十字社京都府支部の事業と指定することで、京都府における赤十字活動に役立てることができます。



税制上の優遇措置や表彰制度、活動資金へのご協力等についての詳細は、右記バーコードにアクセスいただくか、当支部組織振興課(075-541-9326)までお問い合わせください。



詳細を記したパンフレットをご用意しております。

活動資金へのご協力ありがとうございました

日本赤十字社京都府支部の活動は、皆様のご支援により支えられています。

令和3年4月から9月までの間に10万円以上のご寄付をいただき、掲載についてご了承いただいた会員の方々をご紹介します。

●北区

西池 季一 様

●上京区

立原 貴代 様

田中 千代美 様

●左京区

牛田 順子 様

株式会社内藤建築事務所 様

三宅 秀典 様

●中京区

アデリーライフ株式会社 様

株式会社セレマ 様

マーチャオ&ウェルカムグループ 様

矢吹 嘉治 様

●下京区

株式会社ロマンズ小杉 様

●南区

山口 孝司 様

●右京区

横山 恒彦 様

●伏見区

小西 和代 様

サムコ株式会社 様

●宇治市

中澤 富美子 様

●福知山市

天藤製菓株式会社 様

●舞鶴市

舞鶴みなとライオンズクラブ 様

レンタカーパートナーズ株式会社 様

●千葉県

武内 尚志 様

(地区町村順・五十音順)

あなたの思いは、
赤十字を支える。

赤十字では、皆様からお寄せいただいた
資金を活用し、いのちと健康を守るため、
様々な活動を展開しています。
救いたい。あなたの思いを託されて、
わたしたちは駆けつける。
災害の最前線で活動する。
赤十字の活動を支えるのは、あなたの思いです。



赤十字活動資金にご協力いただく方法は様々です

国内外で苦しんでいる人びとを救うため、日本赤十字社が行う
人道支援活動は、皆様から寄せられた活動資金により行われて
います。

クレジットカードや金融機関の口座振替、郵便局からのお振込
み等、様々な方法でご協力いただくことが可能です。

■ 郵便局からのお振込み

郵便局に備え付けの振替用紙に
下記事項をご記入のうえお振込ください。

口座番号 01020-6-294

加入者名 日本赤十字社京都府支部

※窓口での手続きには、振込手数料
はかかりません。(ATMご利用の場合
は、手数料がかかることがあります。)
※通信欄に、「赤十字活動資金」とお
書きください。また、受領証をご希
望の場合は「受領証希望」と書きい
ただき、依頼人欄にお名前・ご住所
を明記願います。

■ 金融機関の口座振替

ご登録いただいた金融機関の口座
から希望月に自動引き落としで
ご寄付いただく方法です。引き落と
しは毎年・毎月からお選びいただ
けます。

■ クレジットカード

1 クレジットカード寄付専用
WEBサイトへ



<https://donate.jrc.or.jp>

赤十字 クレジット 申し込み

2 寄付お申込みフォームにて
必要事項を入力

寄付申し込み入力フォーム

ご寄付のつがいみち 赤十字活動資金
Support for the Japanese Red Cross Society

災害時の医療救護体制の強化や新型コロナウイルスなどの
防災・減災の普及啓発やボランティアの育成など、日本赤十字社の
皆さまからの継続的なご支援に支えられて

3 皆さまの思いは赤十字活動に



※寄付についてご不明な点がある場合は、当支部組織振興課(075-541-9326)までお問い合わせください。

あなたの思いは、
国境を越える。



1983年から日赤がNHKと協力して行っている「海外たすけあい」キャンペーン。世界中の苦しんでいる人々を救いたい。皆様の思いは、これまで世界161の国と地域の人々に届けられ、様々な支援に活用されています。これからも、赤十字は届けます。託された、あなたの思いを。

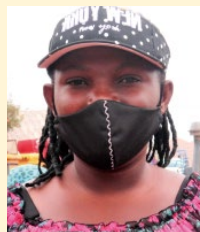
NHK海外たすけあいの特徴

「NHK海外たすけあい」は国際赤十字創設120周年、NHKテレビ放送開始30周年という記念の年であった昭和58年(1983年)にはじまり、現在まで長きに渡って続いている歴史のある募金キャンペーンであり、幅広い人びとに支援を届けるとともに、紛争や災害など、様々な危機を対象に支援を行っています。

皆様から寄せられたご寄付の94%を実際の海外支援活動に充てており、緊急救援から復興支援、開発協力に至るまで有効活用しています。

京都府支部では、京都市内での街頭募金をはじめとしたキャンペーンを展開しました。コロナ禍の中、温かいご支援を頂き誠にありがとうございました。

世界から届いた「ありがとう」の声



ルワンダ
シャーリーン・ニヨムウンゲリさん

「赤十字のボランティアがマスクの着用方法や手洗いといった新型コロナウイルス対策を教えてくださいました。それ以降、こまめに手洗いするようにしています。また、村に流れる感染症に関する様々な噂への対応方法についても学ぶことができました。」

海外たすけあいについての詳細は
右記バーコードから。

